



# 秋季全国火災予防運動が実施されます

## 実施されます

○期間  
19年11月9日(金)～  
11月15日(木)

○目的

火災が発生しやすい時季を迎え、防火に対する意識の高揚と啓発を図ることにより、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生や財産の損失を防ぐことを目的としています。

○平成19年度全国統一標語

「火は見てる  
あなたが離れる  
その時を」



寝たばこは絶対やめる



ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する



コンロのそばを離れるときは、必ず火を消す



住宅用火災警報器を各部屋に取り付ける

住宅防火

### いのちを守る 7つのポイント

#### 3つの習慣・4つの対策

- 3つの習慣
- 1 寝タバコは、絶対にやめましょう。
- 2 ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で

#### 4つの対策

- 1 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- 2 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使いましょう。
- 3 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置しましょう。
- 4 お年寄りや身体が不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくりましょう。

これを機会に、火災の恐ろしさを再認識していただき、「火災から「生命」「身体」「財産」を守るための効果的な対策を立てましょう！

○松前消防署での取り組み  
防火パレードなどを実施し、防火安全対策の推進を図ります。



## ● 女性消防団の「ちょっといい話」 ●

〈第16回〉

去る10月18日、女性消防団強化対策研修会に参加しました。

A：今日はみんな制服姿で、きまっとるね！ 馬子にも衣装とはこのことやわい。(笑)

B：あら、失礼な！ よう似合うとろ～！

A：ほやけど、男性の消防団員は制服じゃなくて「はっぴ」着とらいね～。

B：うんうん、いつつ「はっぴ」着とるね～。

消防団長：あんたら、「火消し半纏(はんでん)」いうて知っとるか？

A：あ、団長さん！「火消し半纏」て言ったら江戸時代の「火消し」が着ていた半纏のことでしょ？

B：うんうん、知っとるよ。ほやけど「はっぴ」と「半纏」、どっちが正しいんやろ？

消防団長：はっぴは「法被」と書いて半纏より上等な生地で作られて、特別なときにしか着んかったらしいんよ。

半纏が作業服やったら、法被は礼服みたいなもんやったらんやろなあ。

A：つまり、普段の作業なんかのときに着るのは「はっぴ」じゃなくて「半纏」って呼ぶのが正しいって事？

消防団長：消防団員が着とるんは、もともとは「半纏」が正しい。けど、今はほとんど区別なく同じ意味で使われとるけん気にせんでも大丈夫。

B：普通の着物は帯を後ろで締めるけど、半纏は前で締めてるよね。

A：そういえばそうよね。団長これも何か意味があるん？

消防団長：もちろん!! この帯はロープみたいな役目をしよったらしい。ほやけんすぐにほどけるように前で締めてとったんよ。火事場では大切な道具で、水に濡らして家の梁に引っ掛けて屋根に上ったり、逃げ遅れた人を助けたりしたんやって！

A：ほ～。さすがよくご存知ですね～。勉強になりました。

B：明日から消防団員の「はっぴ」を見る目が変わるね～！